



藤の台だより

学校評価アンケート特別号

2022年2月28日

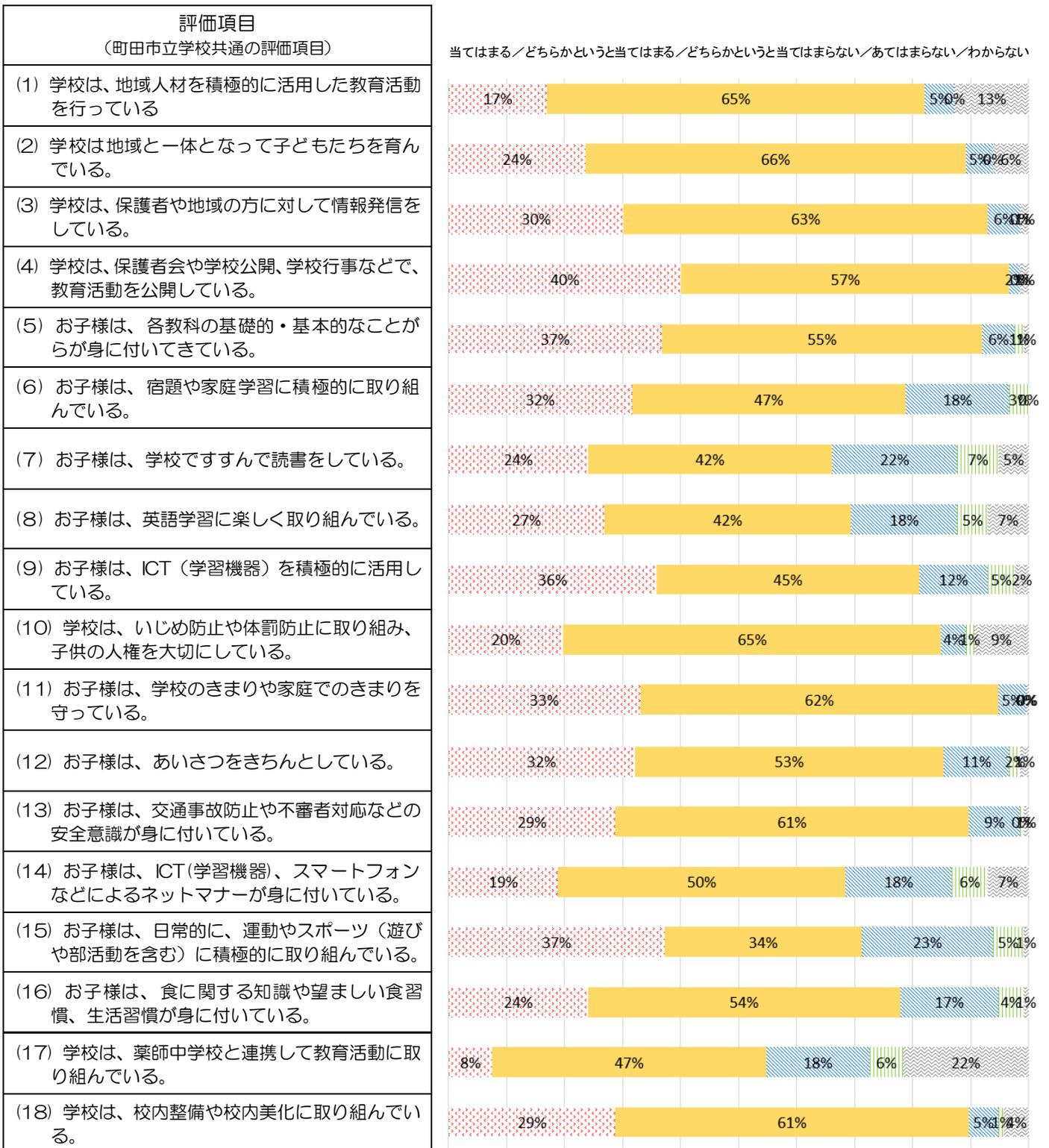
町田市立藤の台小学校

校長 長瀬 泰一郎

藤の台小学校 学校評価アンケートのまとめ

日頃から、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

今年度も保護者アンケートにご協力くださりありがとうございます。学校評価の集計結果がまとまりましたのでご報告します。お寄せいただいた貴重なご意見は、教職員全員で検討し、来年度の教育活動にいかして参ります。今後もよろしくお願いいたします。



【自由記述欄の意見より】

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が断続的に続く中、活動内容の一部変更や ICT を活用するなど柔軟な発想で工夫しながら教育活動を実施いたしました。特に運動会、学芸会、5年生・6年生の宿泊行事の実施については、肯定的な意見を多くいただきました。

1人1台のタブレット端末利用については、安全面や健康面、ルールや効果へのご意見を多数いただきました。

アンケートフォームの利用については、「出欠席連絡への活用を希望する。」「アンケート項目が多い場合は、使いにくい」等のご意見をいただきました。出欠席連絡への活用については対応させていただきました。

その他、普段の子どもの様子から日々の教育活動を肯定的に捉えてくださる意見や、一層の工夫を求める意見などもいただきました。皆様のご意見を真摯に受け止め、次年度の教育計画に反映してまいります。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



皆さまのご意見のワード・クラウド



皆さまのご意見のポジネガ分析

【評価項目の改善の方向性】

(1)	ボランティアコーディネーターを中心に年間20回以上の地域・町田市・企業等のゲストティーチャーによる出前授業や体験的な活動を行いました。今後も地域人材活用を推進いたします。
(2)	地域ボランティアによる登校見守り、民生委員・児童委員、健全育成地区委員、各町会、消防署・警察署等と連携・協力し、子どもたちのよりよい成長のためにコロナ禍でもできることを工夫して行ってまいります。
(3)	学校ホームページの定期的な更新（学校だより、学年だより、時事の話題等）及び一斉メールやクラスルームを活用した情報発信を行っています。今後も「わかる・伝わる言葉」で必要な情報を発信いたします。
(4)	今年度は、感染対策を十分に行い、運動会と学芸会を観覧できるようにしました。また、オンラインによる授業公開（2回）を行いました。今後も「できることは何か」を考え、実施方法を工夫して行ってまいります。
(5)	教科の基礎的・基本的な内容が「分かる・できる」こと。そして、着実に身に付くように学んだことを「活かす」こと。そのための授業改善を行いました。今後はICTを効果的に取り入れ、一層の充実を図ります。
(6)	漢字や音読などの宿題に加え、ICTを活用した算数の家庭学習を始めました。今後とも子どもの発達段階に合わせ、ICT活用を併用しながら反復学習や発展学習など、子どもの学習意欲が高まる手立てを検討いたします。
(7)	読書旬間、図書の間、読み聞かせ、ブックトークなど、子どもたちが本に親しむ機会や、自分で本を選んで読む時間を意図的・計画的に行っています。今後とも本に慣れ親しむ活動を継続いたします。
(8)	3・4年生の外国語活動、5・6年生の英語授業では、歌に合わせて発音する活動やデジタル教科書を使うなどの授業の工夫を行っています。今後とも英語を話すことが楽しいと思えるような授業づくりを進めます。
(9)	子どもたちのタブレット端末の活用頻度が増加し、ICT活用スキルが高まりました。今後とも子どもたちの発達段階に合わせ、情報モラルを高めるとともに情報活用力の育成のためにICTを活用してまいります。
(10)	子どもたちの普段の様子の変化や心のアンケートからいじめの兆候を捉え、把握した内容を教職員で共有し、組織対応しています。今後もいじめ、体罰・暴言は絶対許されない行為として子どもの人権を守ります。
(11)	先生の話をも素直に聞き、学校のきまりを守る子どもが多いです。今後も道徳授業や学級指導を通して「何のためにきまりがあるのか」を学ばせ、きまりを守ろうとする「自律した子ども」を育成します。
(12)	「あいさつ あふれる ふじのだい」を目指し、すべての子どもが自ら進んで挨拶できるように、登校時や教室で指導しています。次年度は挨拶を1番の生活目標とし、年間を通じて挨拶に関する取組を行います。
(13)	警察と連携した横断歩行訓練や自転車教室の他、毎月の避難訓練や安全指導を通して、交通安全、不審者対応など自分の身を自分で守ることを指導しました。今後も危険を予測し、回避できる子どもの育成に努めます。
(14)	外部講師による情報モラル教育を中・高学年で実施し、インターネットを使用するときのマナーや注意することを学びました。今後は全学年で発達段階に合わせて系統的に学ぶように情報モラル教育を充実します。
(15)	コロナ禍による運動内容等の制限があり、運動量の低下が見られました。今後とも新型コロナウイルス感染拡大の状況を把握し、運動方法や遊び方を工夫するなどして子どもたちの体力向上を図ります。
(16)	給食の時間に放送している「給食室からのお知らせ」や家庭科の学習で、食に関する文化や栄養と健康についての理解を深めています。今後も給食の時間を中心に望ましい食習慣が身に付くように指導いたします。
(17)	6年生の中学校訪問・部活動体験、教員の合同研修、教育課程（カリキュラム）や教育内容の情報交換を行いました。次年度は中学校の授業を参観し、意見交換する研修会を計画するなど、小・中連携を一層充実します。
(18)	日々の掃除、美化委員会活動、学校用務員による清掃、委託業者によるトイレ清掃、施設の定期的な点検と修繕を実施し、校内美化・校内整備に努めています。今後も清潔で安全な学校づくりを推進します。